



アボワールインターナショナル株式会社
代表取締役 中村 真由美



働く女性が

乳がんを経験しても変わらず働くことのできる
場所の提供・雇用と

価格・着け心地共にストレスフリーな
国産パッド開発

1.

シリコンパッドの開発

2.

販路開拓

3.

がん患者の雇用

◆実施してきたこと

①シリコンパッド開発：日本製で安心安全でお手頃価格を目指す

現在販売されているシリコンパッドは海外製2～6万円
数年で破損するのでは継続的に使用が困難



- ・ 乳腺外科医・製造者とのシリコンパッド打ち合わせ
 - ・ 確認できたこと
 - ・ 医師・製造者の仕様における懸念点
 - ・ さらなる機能や持続性について
 - ・ 気づき
 - ・ 他社の特許侵害や自社での特許取得も視野に入れる必要性
- ・ 開発するシリコンパッドの基準となる乳がん下着の開発
 - ・ 現在、製作中



②販路開拓

- ・大丸・梅田店とイベント開催についての打ち合わせ
 - ・確認できたこと
 - ・コロナ影響により秋の開催は困難
 - ・日程を模索中
- ・東京への出店場所探し
 - ・確認できたこと
 - ・知人のオフィススペースを使用
 - ・年末12月から来年1月にはOPEN
 - ・大勢との接触を避けるため一人ずつの予約制
 - ・乳がん患者さんがサイズ感や痛みなどを確認
 - ・あくまでもショールーム的に利用し、購入はweb

③がん患者の雇用

- ・ 東京での雇用
 - ・ 【実績】 9月東京で開催の学会で短期アルバイト雇用あり
乳房オンコプラスチックサージャリー学会
- ・ 確認できたこと
 - ・ 週に数日の営業→予約制
 - ・ まずは一人体制→様子を見て増員

◆わかったことや課題

- ・シリコンパッド開発

他社知財に抵触していないかという点の確認が必要

- ・販路の拡大

デパートのイベント開催は両者にとって良い結果がしやすい日程

- ・がん患者の雇用

治療・通院スケジュールの確認

介護・子供さん学校スケジュールの確認

◆今後実施すること

- ・シリコンパッド開発
 - 試作第一弾のパッド作り
 - 患者モニターの試着
 - 病院へのチラシ設置・がん患者会への連絡
 - モニターアンケート
- ・販路の拡大
 - 東京出店準備
 - デパートとの打ち合わせ
- ・がん患者の雇用

avoir

アボワール

®